

東京ガス株式会社 2007年度中間決算説明会

2007年10月29日
東京ガス株式会社
代表取締役社長 鳥原光憲

＜見通しに関する注意事項＞

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。

2007年度中間決算の概要

2007年度中間決算総括

■2007年度中間決算のポイント

＜FY06中間実績比 増収減益＞

- ・原料費調整制度による料金単価増(+)
- ・工業用を中心としたガス販売量の増(+)
- ・原材料費の増(-)
- ・退職給付引当金の数理差異償却の増
および税制改正による減価償却費の増(-)

＜第1四半期決算時見通し比 減収減益＞

- ・コストダウン努力による固定費の削減(+)
- ・ガス販売量減によるガス売上高の減(-)

■単体経常利益 前中間期実績比 要因分析

ガス粗利の悪化	▲114億円
退職給付引当金数理計算上差異	▲115億円
政策強化(電化対抗、保安etc.)	▲37億円
その他営業費用等	▲18億円
営業外収支改善	+37億円

 単体経常利益 496億円→249億円 ▲247億円

(億円未満切捨て)

	FY06 中間実績	FY07中間 第1Q時見通し	FY07 中間実績	対前期	対第1Q時見通し
売上高	6,035	6,430	6,369	+334(+5.5%)	-61(-0.9%)
営業利益	627	320	331	-296(-47.1%)	+11(+3.7%)
経常利益	555	280	317	-238(-43.0%)	+37(+13.3%)
中間純利益	360	200	198	-162(-45.0%)	-2(-0.9%)
原油(\$/bbl)	67.83	67.30	67.83	0.00	+0.53
為替(円/\$)	115.38	120.39	119.40	+4.02	-0.99

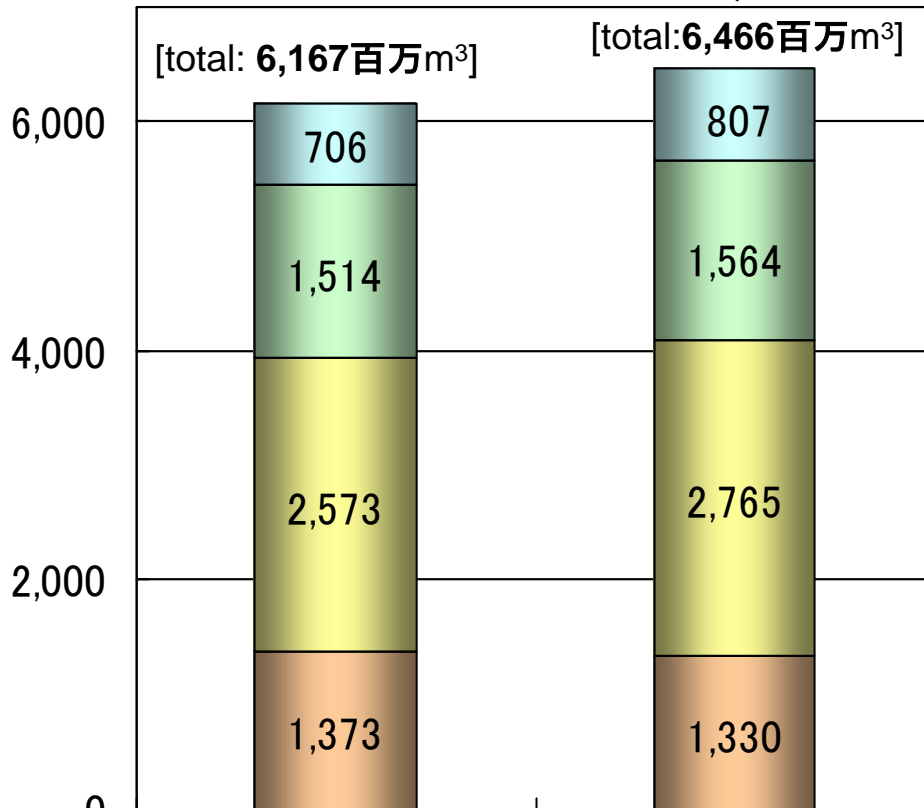
ガス販売量実績

対前期比 4.8%増(+299百万m³)

(45MJ/m³)

<FY06中間実績→FY07中間実績 増減要因>

百万m³



卸供給 +14.3% (+101百万m³)
 ・ 供給先事業者の新規需要開発および既存お客さまの稼動増

商業用その他 +3.3% (+50百万m³)
 ・ 高気温の影響による空調需要の増

工業用 +7.5% (+192百万m³)
 ・ 新規需要開発および既存お客さまの稼動増

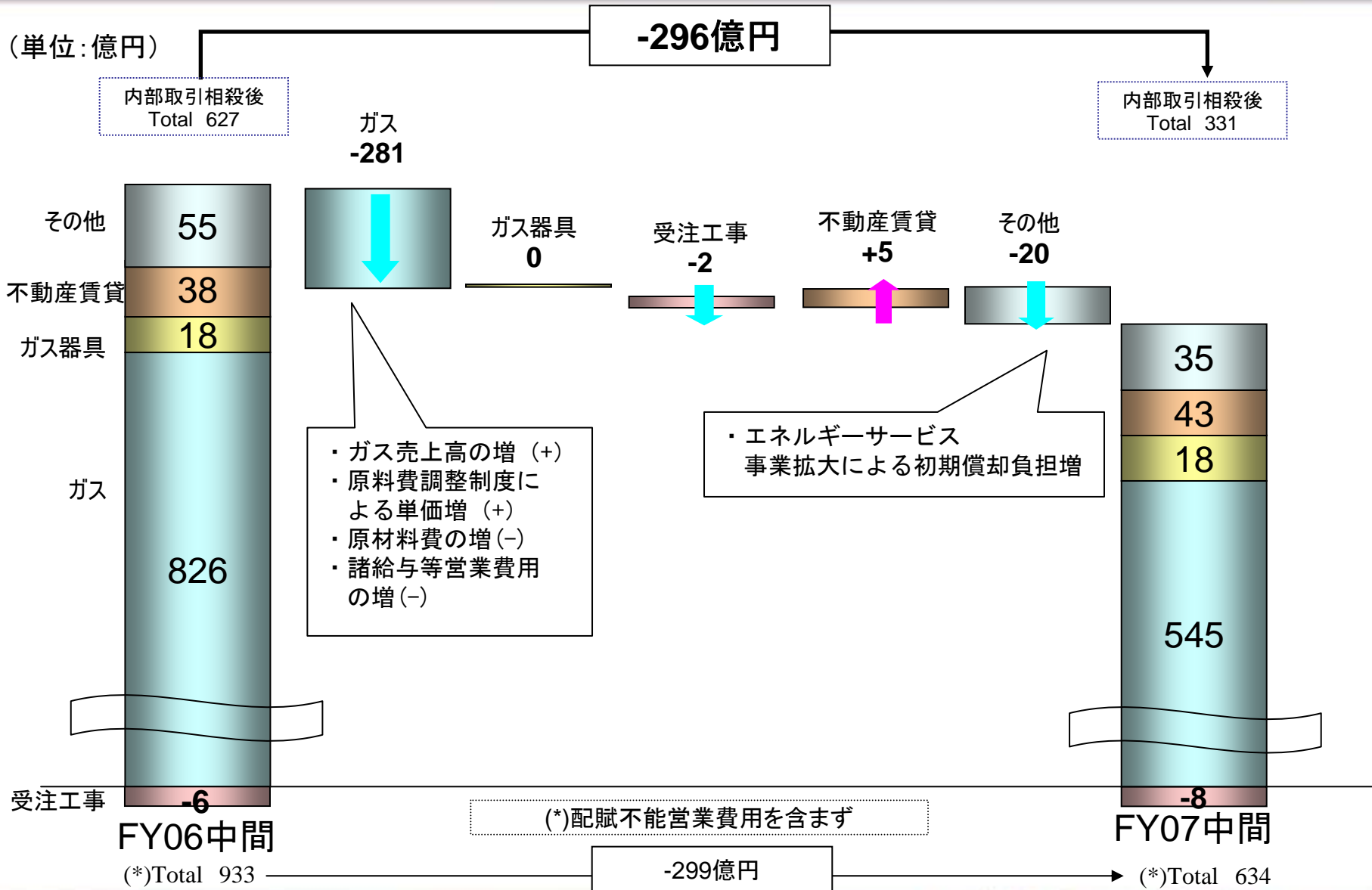
家庭用 -3.2% (-44百万m³)
 ・ お客さま件数の増
 ・ 高気温の影響による給湯需要の減

FY06中間実績

FY07中間実績

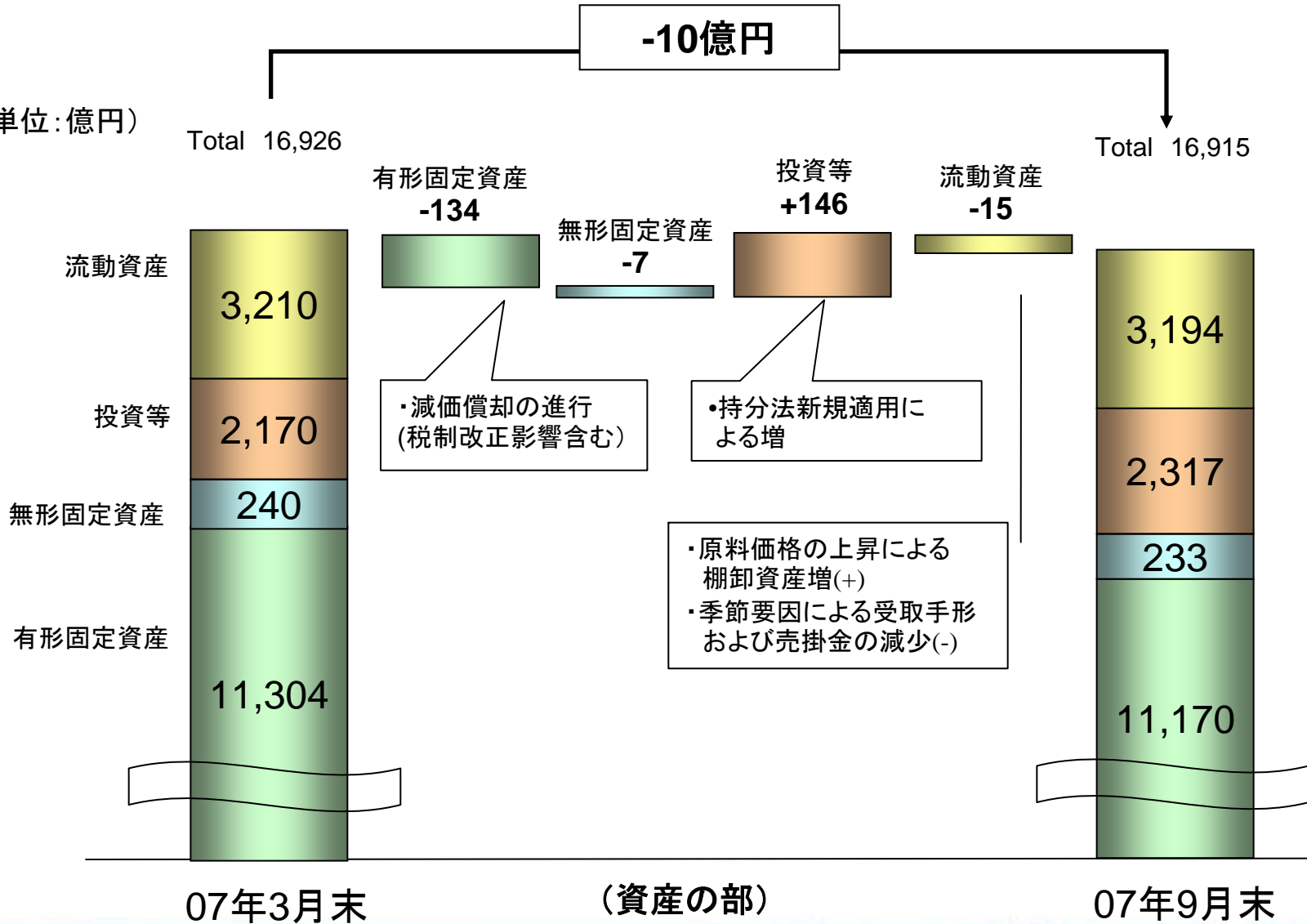
(百万m³未満四捨五入)

営業利益増減要因



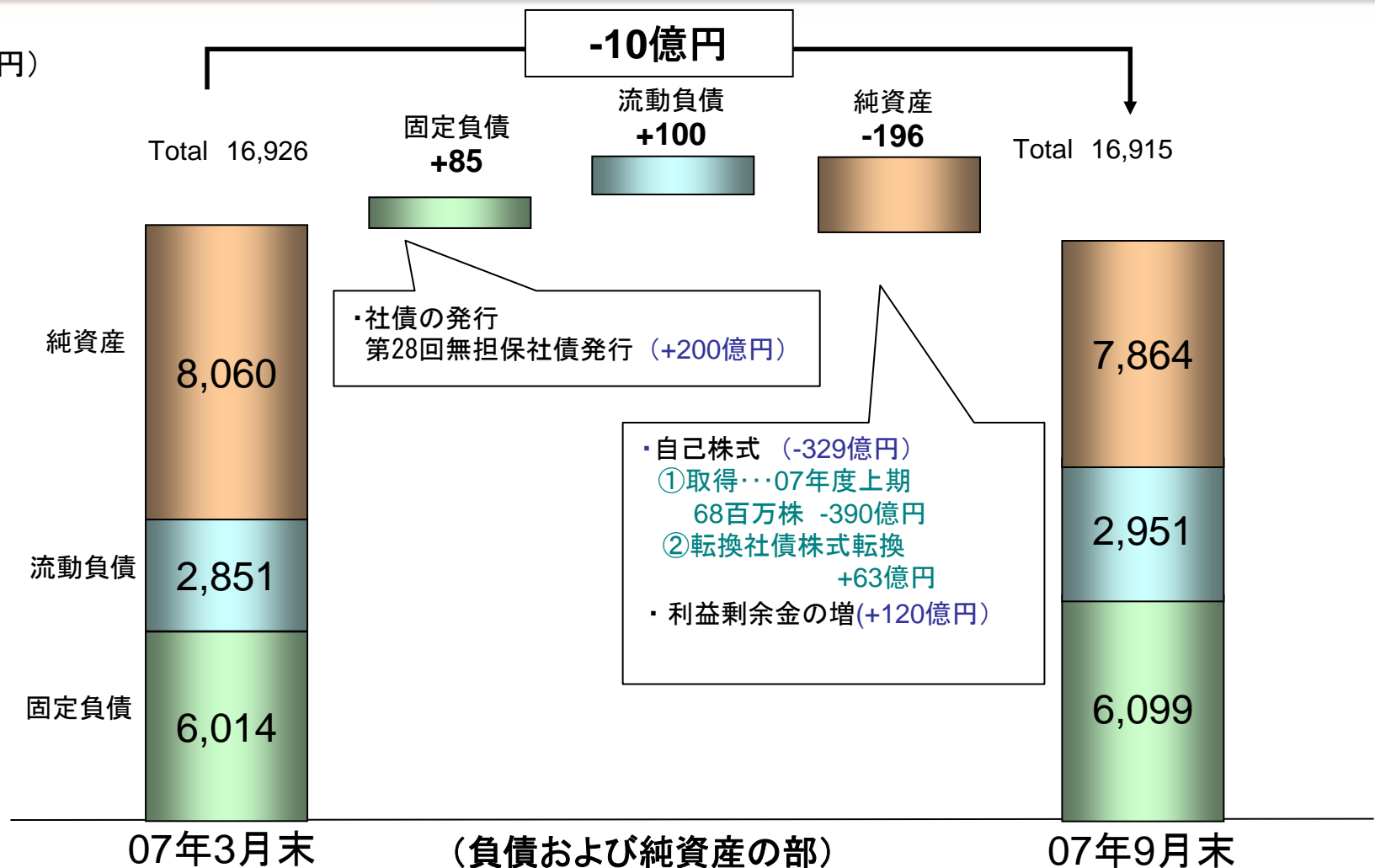
BS増減要因(資産の部)

(単位:億円)



BS増減要因(負債および純資産の部)

(単位:億円)



・自己株式の消却について

2007年9月25日開催の取締役会において自己株式を消却することを決議し、10月9日に68,600,000株(消却前の発行済株式総数に対する割合 2.44%)を消却しました。
消却後の発行済み株式の総数は、2,741,571,295株となりました。

2007年度通期収支の見通し

2007年度通期収支見通し(対見通し)

■2007年度通期収支見通しのポイント

<第1四半期時見通し比 増収減益>

- ・原料費調整制度による料金単価増 (+)
- ・コストダウン努力による固定費の削減 (+)
- ・原油価格のさらなる高騰に伴う原材料費の増 (-)

■単体経常利益 対第1Q見通し比 要因分析

ガス粗利の悪化	▲195億円
営業費用(原材料費を除く)	▲48億円
営雑・付帯収支改善	+3億円
営業外収支改善	+20億円

単体経常利益 800億円→580億円 ▲220億円

(億円未満切捨て)

	FY07 当初見通し	FY07 第1Q時見通し	FY07 今回見通し	対当初見通し	対第1Q時見通し
売上高	14,190	14,540	14,630	+440(+3.1%)	+90(+0.6%)
営業利益	1,130	1,050	810	-320(-28.3%)	-240(-22.9%)
経常利益	1,050	970	760	-290(-27.6%)	-210(-21.6%)
当期純利益	730	680	540	-190(-26.0%)	-140(-20.6%)
原油(\$/bbl)	55.00	66.15	71.42	+16.42	+5.27
為替(円/\$)	120.00	120.20	118.16	-1.84	-2.04

※下期見通し：原油価格 \$75/bbl、為替 117円/\$

ガス販売量見通し(対見通し)

第1Q時見通し比 -0.1%(-18百万m³)

(45MJ/m³)

[total: 138.9億m³] [total: 140.3億m³] [total:140.1億m³]

<第1Q時見通し →今回見通し>

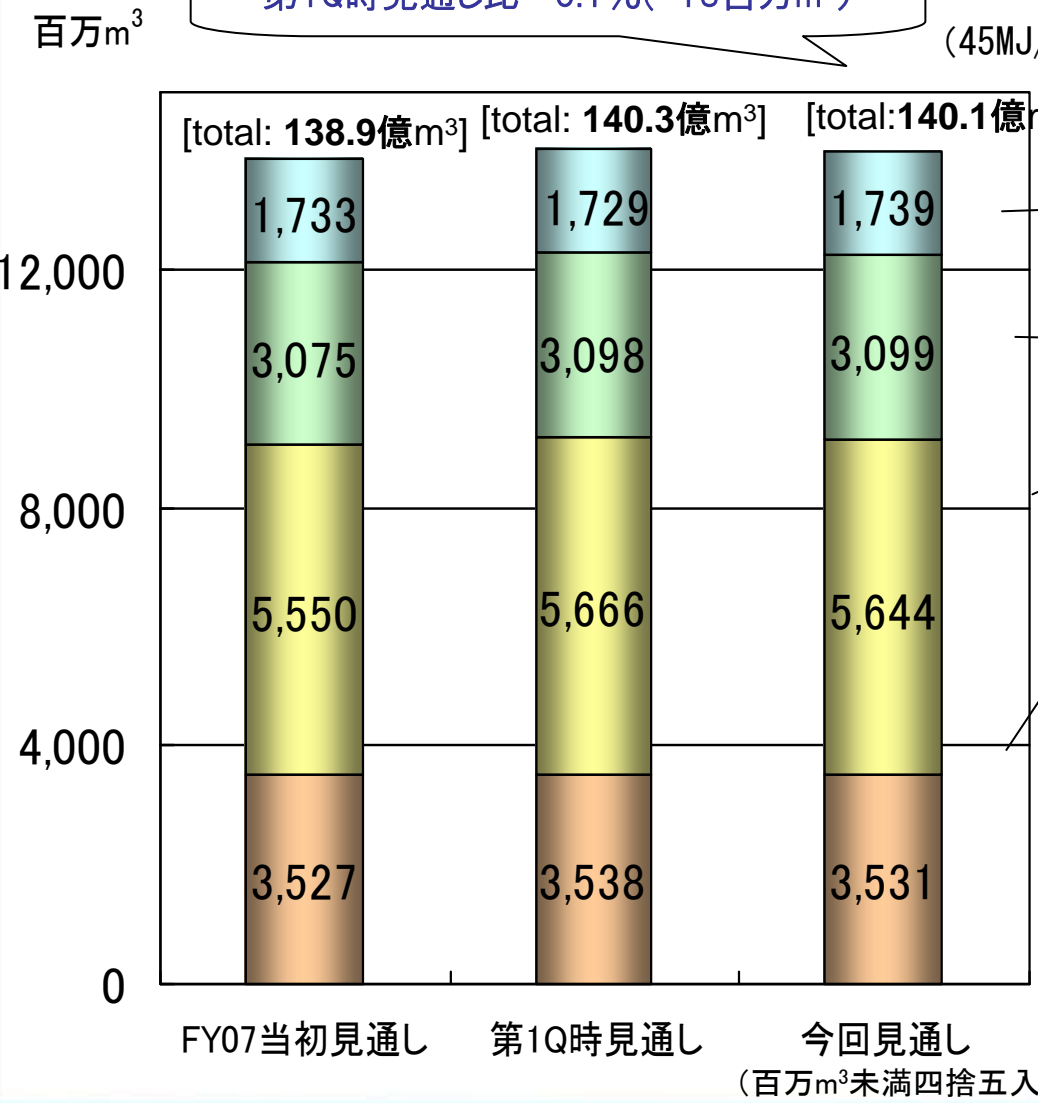
卸供給 +0.5% (+9百万m³)

商業用その他 0.0% (+2百万m³)

工業用 -0.4% (-22百万m³)

家庭用 -0.2% (-7百万m³)

(百万m³)



(参考)	当初見通し	今回見通し	対当初	
家庭用	3,527	3,531	+4	+0.1%
工業用	5,550	5,644	+94	+1.7%
商業用その他	3,075	3,099	+24	+0.8%
卸供給	1,733	1,739	+6	+0.3%
合計	13,885	14,013	+128	+0.9%

2007年度通期収支見通し(対前期実績)

■2007年度通期収支見通しのポイント

<FY06比 増収減益>

- ・原料費調整制度による料金単価増(+)
- ・全用途におけるガス販売量の増(+)
- ・原油価格高騰に伴う原材料費の増(-)
- ・退職給付引当金の数理差異償却の増および税制改正による減価償却費の増(-)

■単体経常利益 前期実績比 要因分析

ガス粗利の悪化	▲443億円
諸給与増 (退職給付引当金数理計算上差異etc.)	▲231億円
減価償却費(税制改正影響)	▲94億円
その他営業費用増加等	▲30億円
営業外収支悪化	▲20億円

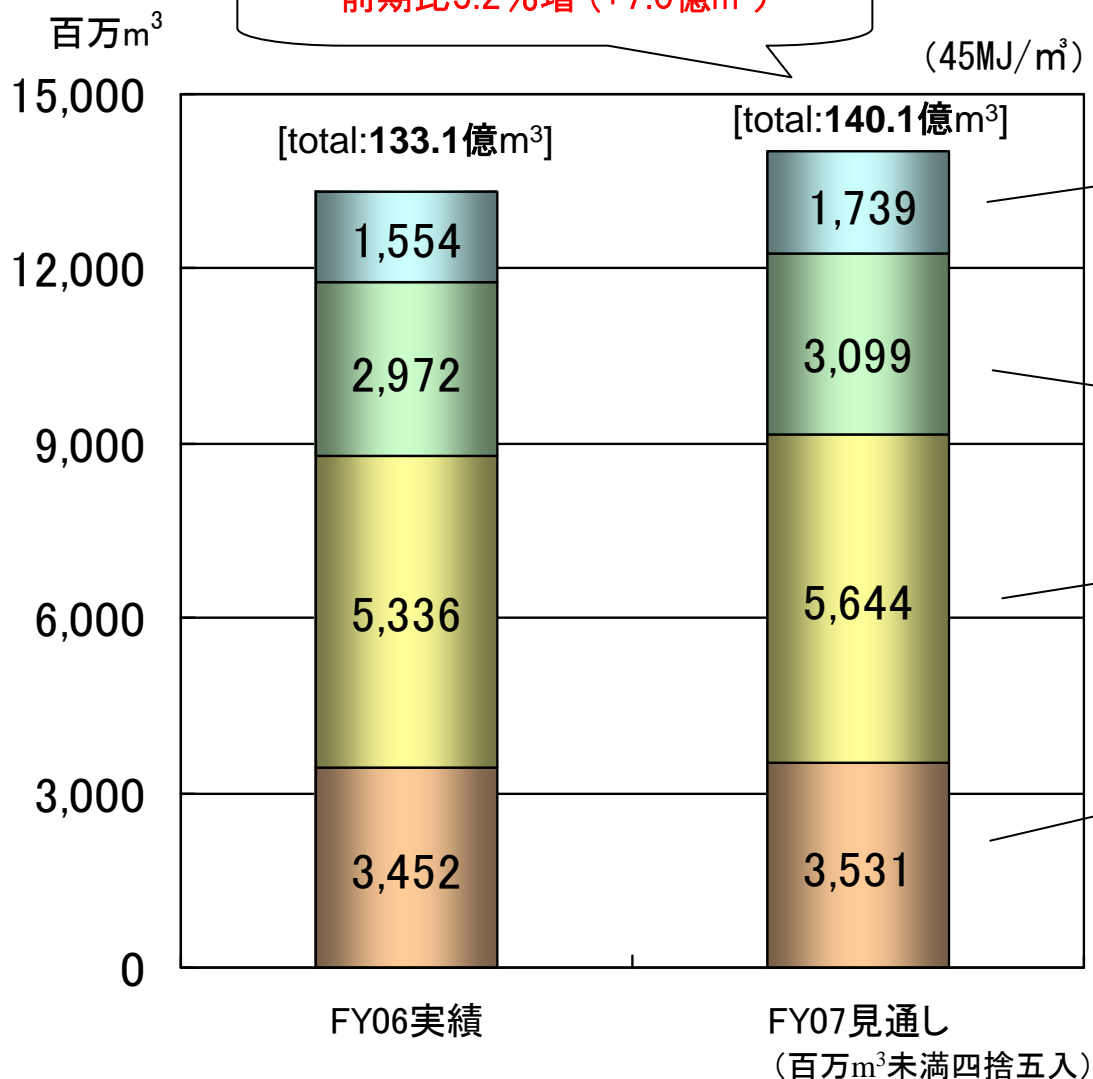
単体経常利益 1,398億円→580億円	▲818億円

(億円未満切捨て)

	FY06実績	FY07今回見通し	増減
売上高	13,769	14,630	+861(+6.2%)
営業利益	1,623	810	-813(-50.1%)
経常利益	1,560	760	-800(-51.3%)
当期純利益	1,006	540	-466(-46.4%)
原油(\$/bbl)	63.46	71.42	+7.96
為替(円/\$)	116.97	118.16	+1.19

ガス販売量見通し(対前期実績)

前期比5.2%増 (+7.0億m³)



<FY06実績 →FY07見通し 増減要因>

卸供給 +11.9% (+184百万m³)

- ・供給先事業者の新規需要開発および既存お客さまの稼働増

商業用その他 +4.3% (+127百万m³)

- ・06年度気温影響分の回復による増
- ・夏季高気温による空調需要の増

工業用 + 5.8% (+308百万m³)

- ・新規お客さまの稼働開始および既存お客さまの順調な稼働

家庭用 +2.3% (+79百万m³)

- ・お客さま件数の増
- ・06年度気温影響分の回復による増
- ・夏季高気温による給湯需要の減

営業利益増減要因

(単位: 億円)

-813億円

内部取引相殺後
Total 810

内部取引相殺後
Total 1,623

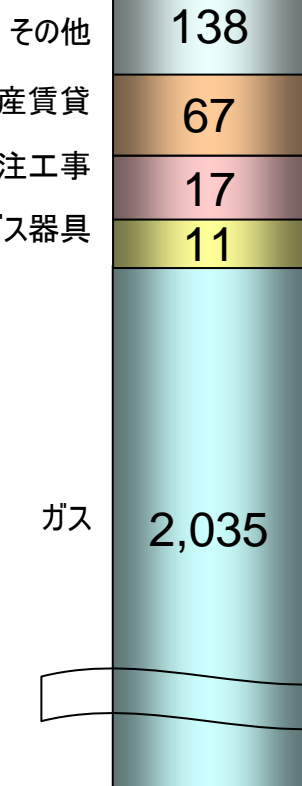
ガス
-725

ガス器具
+1

受注工事
-6

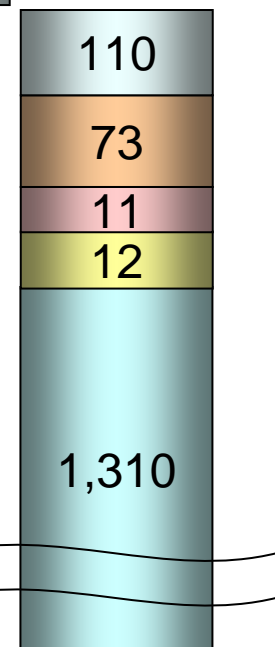
不動産賃貸
+6

その他
-28



- ・ ガス売上高の増加(+)
- ・ 原料費調整制度による単価増 (+)
- ・ 原油価格高騰に伴う原材料費の増(-)
- ・ 諸給与等営業費用の増(-)

- ・ エネルギーサービス事業拡大による初期償却負担増



FY06 実績

(*)Total 2,270

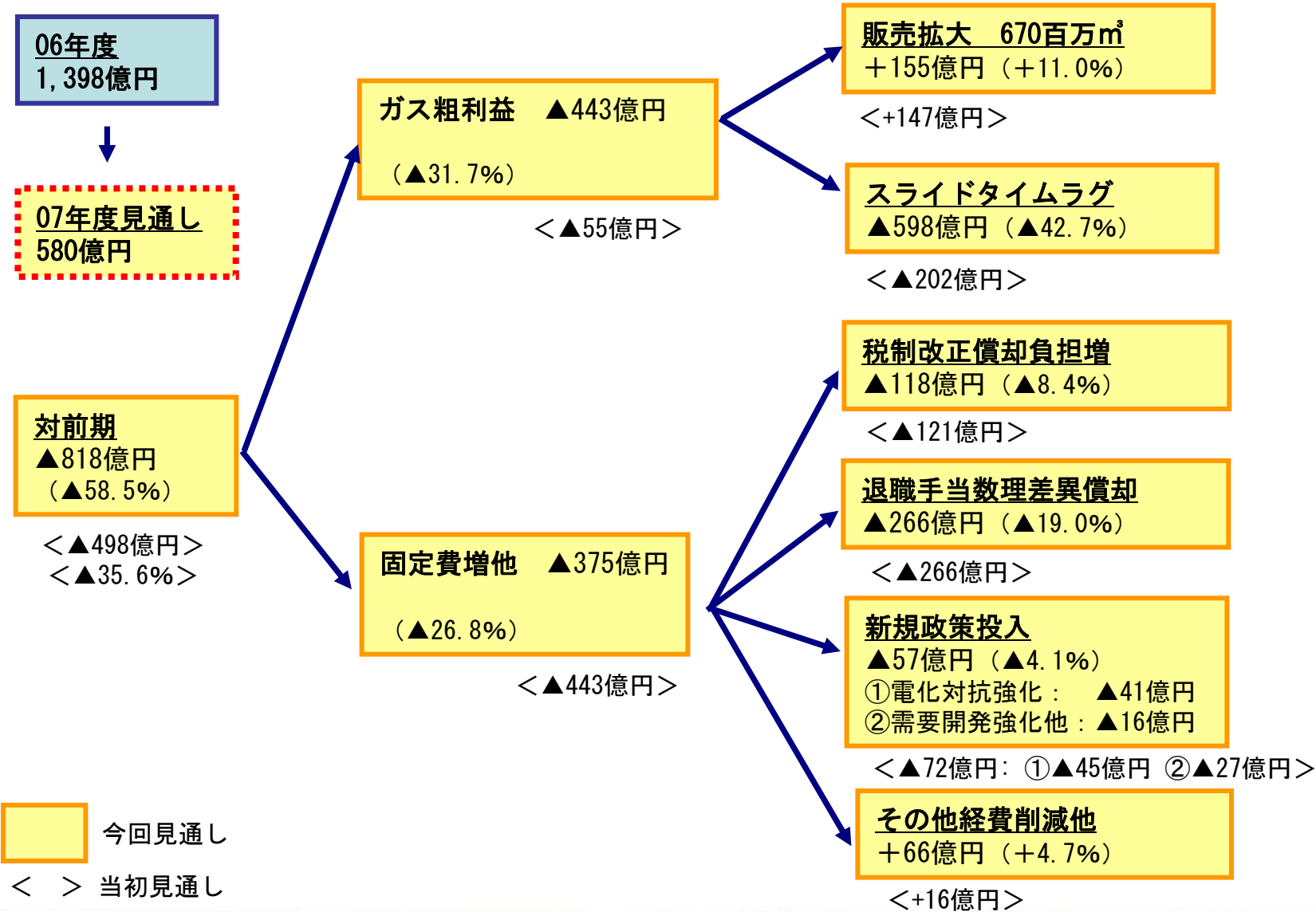
(*)営業利益には配賦不能営業費用を含まず

-754億円

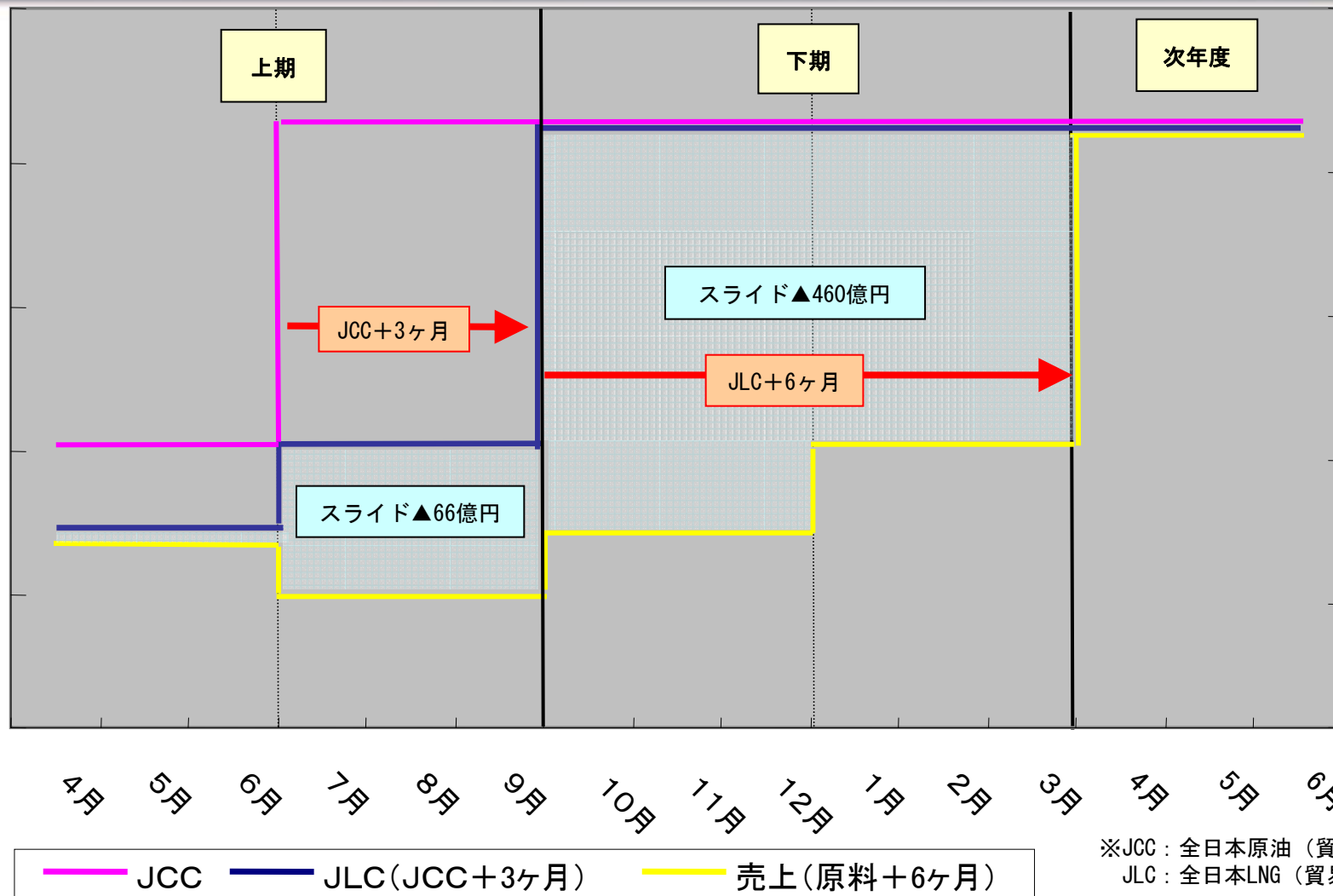
FY07見通し

(*)Total 1,516

単体07年度経常利益見通し対前期減益要因分析



JCCからの原料・売上に対する期ずれ影響イメージ



JCCに対してJLCは3ヶ月遅れで影響し、JLC高騰の影響は6ヶ月遅れ(一般料金)で売上げに反映される。
[前提フレーム] 10月以降75\$117円

参考資料

主要計数表(中間期-①)

(億円)

	FY06中間 実績	FY07中間 当初見通し	FY07中間 第1Q 時見通し	FY07中間 実績	対前期	対当初	対第1Q
売上高	6,035	6,360	6,430	6,369	+334 (+5.5%)	+9 (+0.1%)	-61 (-0.9%)
営業利益	627	300	320	331	-296 (-47.1%)	+31 (+10.3%)	+11 (+3.7%)
経常利益	555	260	280	317	-238 (-43.0%)	+57 (+21.9%)	+37 (+13.3%)
中間純利益	360	200	200	198	-162 (-45.0%)	-2 (-1.0%)	-2 (-0.9%)
EPS(円)	13.41	-	-	7.41	-6.00	-	-
TEP	127	-	-	-1	-128	-	-
ガス販売量(百万m ³)	6,167	-	-	6,466	+299	-	-
原油(\$/bbl)	67.83	55.00	67.30	67.83	0.00	+12.83	+0.53
為替(円/US\$)	115.38	120.00	120.39	119.40	+4.02	-0.60	-0.99

(注) EPSの分母は期中平均株数

主要計数表(中間期-②)

(億円)

	FY06実績	FY07中間 当初見通し	FY07中間 第1Q 時見通し	FY07 中間実績	対前期	対当初	対第1Q
総資産(a)	16,926	-	-	16,915	-11 (-0.1%)	-	-
自己資本(b)	7,951	-	-	7,751	-200 (-2.5%)	-	-
自己資本比率 (b)/(a)	47.0%	-	-	45.8%	-1.2%	-	-
有利子負債残高	5,254	-	-	6,162	+908	-	-
営業キャッシュフロー (c)+(d)	1,012	900	900	899	-113 (-11.2%)	-1 (-0.0%)	-1 (-0.0%)
中間純利益(c)	360	200	200	198	-162 (-45.0%)	-2 (-0.9%)	-2 (-0.9%)
減価償却(d)	652	700	700	701	+49 (+7.5%)	+1 (+0.2%)	+1 (+0.2%)
設備投資	586	650	640	560	-26 (-4.4%)	-90 (-13.8%)	-80 (-12.4%)
ROA : (c) / (a)	2.1%	-	-	1.2%	-0.9%	-	-
ROE: (c) / (b)	5.0%	-	-	2.5%	-2.5%	-	-

(注) 前期実績数値はBS系の項目は前期末数値を表示

ROA=中間純利益/総資産(期首・期末平均), ROE=中間純利益/自己資本(期首・期末平均)

主要計数表(通期-①)

(億円)

	FY06 実績	FY07 当初見通し	FY07 第1Q 時 見通し	FY07 今回見通し	対前期	対当初	対第1Q
売上高	13,769	14,190	14,540	14,630	861 (+6.2%)	+440 (+3.1%)	+90 (+0.6%)
営業利益	1,623	1,130	1,050	810	-813 (-50.1%)	-320 (-28.3%)	-240 (-22.9%)
経常利益	1,560	1,050	970	760	-800 (-51.3%)	-290 (-27.6%)	-210 (-21.6%)
当期純利益	1,006	730	680	540	-466 (-46.4%)	-190 (-26.0%)	-140 (-20.6%)
EPS(円)	37.50	26.91	25.35	20.33	-17.17	-6.58	-5.02
TEP	538	220	184	62	-476 (-90.9%)	-158 (-71.8%)	-122 (-73.4%)
ガス販売量 (百万m ³)	13,315	13,885	14,031	14,013	+698 (+5.2%)	+128 (+0.9%)	-18 (-0.1%)
原油(\$/bbl)	63.45	55.00	66.15	71.42	+7.96	+16.42	+5.27
為替(円/US\$)	116.97	120.00	120.20	118.16	+1.19	-1.84	-2.04

(注) EPSの分母は期中平均株数

主要計数表(通期-②)

(億円)

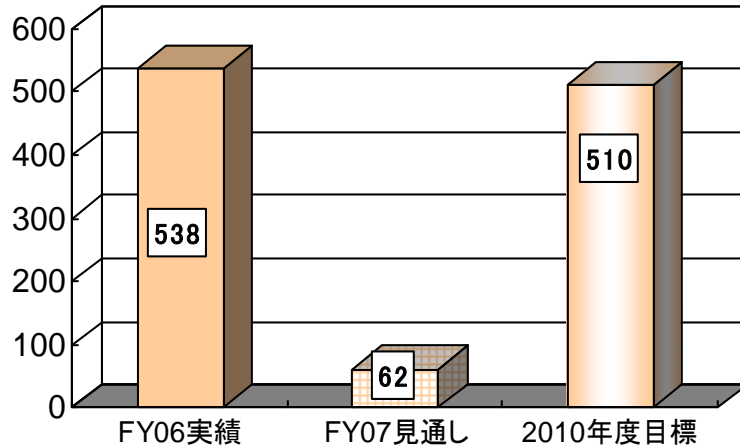
	FY06 実績	FY07 当初見通し	FY07 第1Q 時見通し	FY07 今回見通し	対前期	対当初	対第1Q
総資産(a)	16,926	17,472	17,472	17,610	+684 (+4.0%)	+138 (+0.8%)	+138 (+0.8%)
自己資本(b)	7,951	8,101	8,051	7,940	-11 (-0.1%)	-161 (-2.0%)	-111 (-1.4%)
自己資本比率 (b)/(a)	47.0%	46.4%	46.1%	45.1%	-1.9%	-1.3%	-1.0%
有利子負債残高	5,254	5,853	5,853	6,150	+896	+297	+297
営業キャッシュフロー (c) + (d)	2,338	2,179	2,125	1,980	-358 (-15.3%)	-199 (-9.1%)	-145 (-6.8%)
当期純利益(c)	1,006	730	680	540	-466 (-46.4%)	-190 (-26.0%)	-140 (-20.6%)
減価償却費(d)	1,331	1,449	1,445	1,440	+109 (+8.2%)	-9 (-0.6%)	-5 (-0.3%)
設備投資	1,245	1,390	1,390	1,340	+95 (+7.6%)	-50 (-3.6%)	-50 (-3.6%)
ROA : (c) / (a)	5.9%	4.3%	4.0%	3.1%	-2.8%	-1.2%	-0.9%
ROE: (c) / (b)	13.2%	9.1%	8.5%	6.8%	-6.4%	-2.3%	-1.7%

(注) ROA=当期純利益/総資産(期首・期末平均), ROE=当期純利益/自己資本(期首・期末平均)

主要経営目標

＜TEP (Tokyo Gas Economic Profit)
＝東京ガス版EVA＞

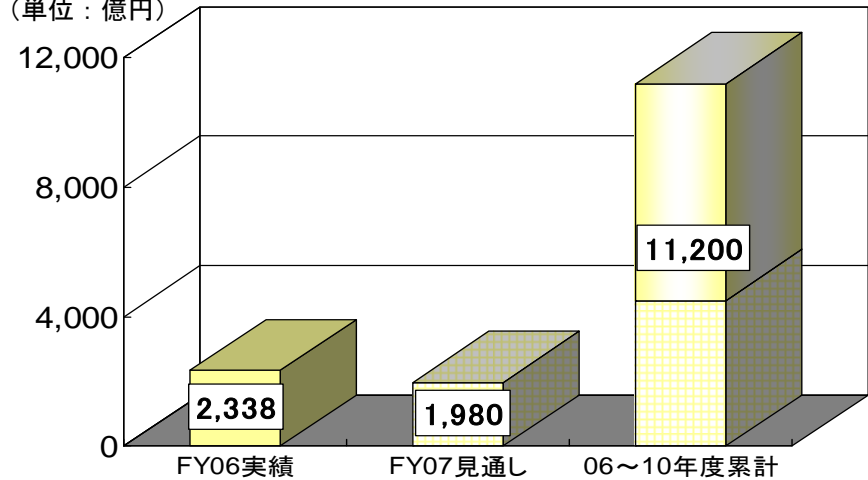
(単位：億円)



■TEP=税引後・利払前利益－資本コスト (投下資本×WACC)
・WACC FY06実績:3.8% FY07見通し3.7% FY10目標:3.8%

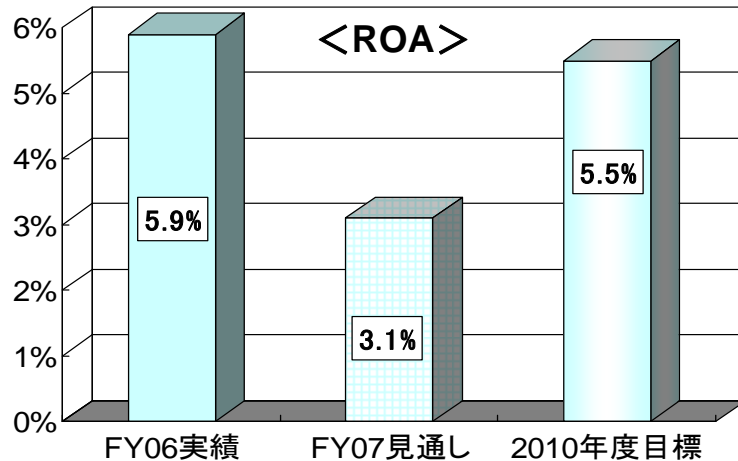
＜営業キャッシュフロー＞

(単位：億円)



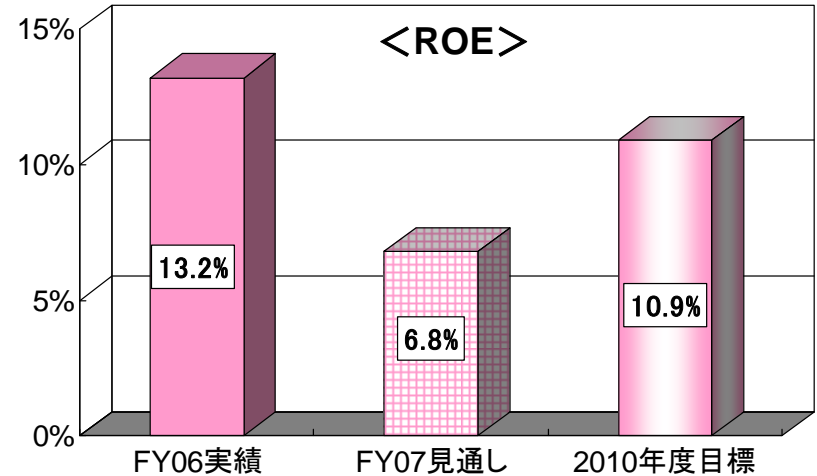
■営業CF=当期純利益+減価償却費

＜ROA＞



■ROA=当期純利益/総資本(期首・期末平均)

＜ROE＞



■ROE=当期純利益/株主資本(期首・期末平均)